

スマートエネルギー住宅普及促進事業補助金

(旧：住宅用太陽光導入促進事業補助金)

(旧：既存住宅省エネルギー改修促進事業補助金)

補助金交付実績

令和6年1月5日

宮城県 環境生活部 再生可能エネルギー室

目次

1. 補助制度の概要
2. 太陽光発電システムの補助実績
3. 蓄電池の補助実績
4. V2Hの補助実績
5. エネファームの補助実績
6. 省エネ改修の補助実績
7. みやぎゼロエネルギー住宅の補助実績

令和4年度までの実績をまとめています。

1. 補助制度の概要

事業名： スマートエネルギー住宅普及促進事業補助金（H28～）

旧：住宅用太陽光普及促進事業補助金（H23～）

旧：既存住宅省エネルギー改修促進事業補助金（H26～）

概要：二酸化炭素排出量が少なく、災害時にも電気や熱を確保できる住まい（スマートエネルギー住宅）の普及のために、下記の設備・工事に対する補助を行うもの。

- ①太陽光発電システム（H23～）、②蓄電池（H28～）、③エネファーム（H28～）
- ④省エネルギー改修工事（H26～）、⑤地中熱ヒートポンプシステム（H30～）、⑥V2H（H30～）
- ⑦みやぎゼロエネルギー住宅（R4～）

背景：

- CO2排出量の2割を家庭部門が占める
- 県内における家庭部門のCO2排出量は高止まり
- 震災以後、自立分散型電源への関心高まる
⇒二酸化炭素排出量が少なく、災害時にも電気や熱を確保できる住宅を普及させる必要がある

二酸化炭素の排出量（宮城県再エネ・省エネ計画より）

2014年度エネルギー起源CO₂排出内訳

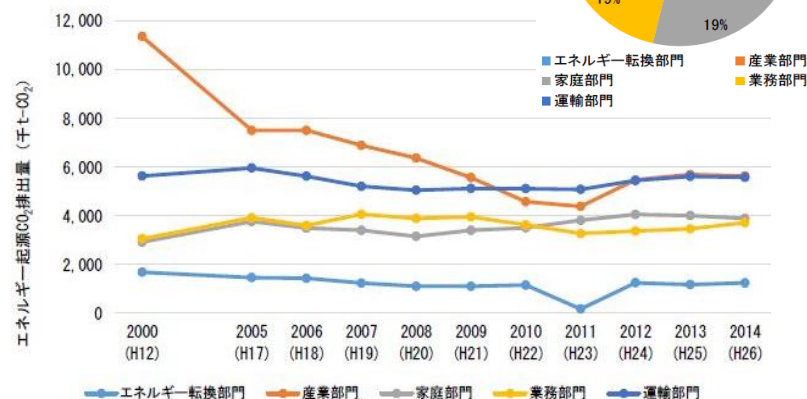
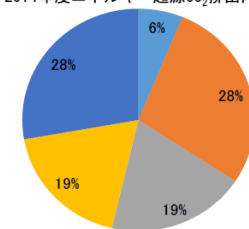
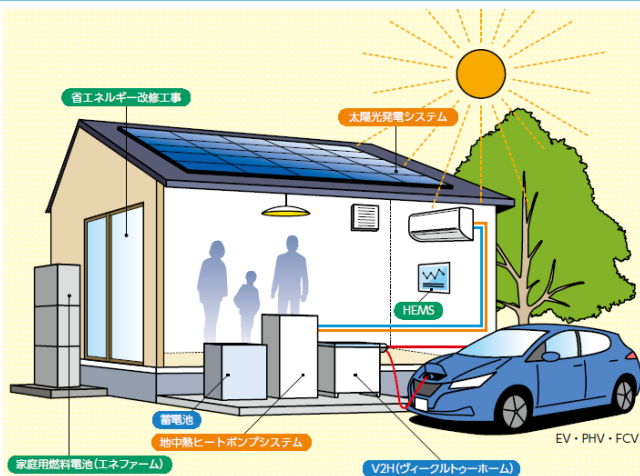


図 4.3 県内の部門別エネルギー起源二酸化炭素排出量の推移



1. 補助制度の概要

【本事業の方向性】

高断熱で
エネルギーを極力
必要としない
(夏は涼しく、冬は暖かい住宅)



(例)

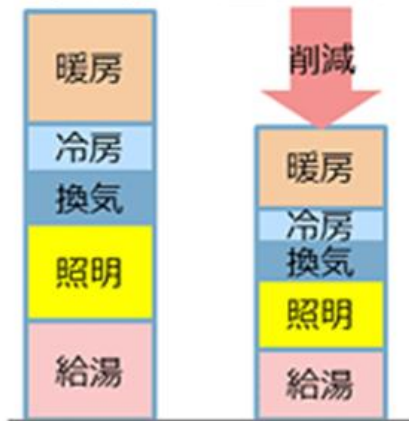
- 高断熱外皮
 - ・高断熱窓
 - ・日射遮蔽屋根
 - ・壁・床の高断熱仕様

■新築は高いレベルで省エネ基準を達成。

■既築は多くが無断熱。

⇒**既築住宅の高断熱化を進める必要性**

高性能設備で
エネルギーを上手に使う



(例)

- 高効率給湯空調等
 - ・エネファーム
 - ・エコキュート
 - ・太陽熱 など

■削減効果の高い暖房，給湯などの設備の省エネ化は，まだ普及が十分に進んでいない。

⇒**個々の設備への導入支援が必要**

エネルギーを創る



出典：資源エネルギー庁HP
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/housing/index03.html

(例)

- 太陽光発電システム
- 蓄電池
- 地中熱
- V2H など

■太陽光の導入は進みつつあるが，CO2削減効果大，高ポテンシャル，災害に強い自立電源。

⇒**今後さらなる導入支援を進める必要性**

1.補助制度の概要

【補助実績（メニュー毎の申請件数）】

		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	合計
太陽光	通常型	1,035	3,165	5,166	4,792	3,376	2,973	2,349	2,177	2,281	1,709	1,721	1,849	32,593
	ZEH型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	141	99	-	240
地中熱		-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
蓄電池		-	-	-	-	-	126	589	841	1,357	1,723	1,658	1,704	7,998
V2H		-	-	-	-	-	-	-	0	2	11	17	37	67
エネファーム		-	-	-	-	-	116	148	105	128	177	167	194	1,035
既存住宅省エネ改修		-	-	-	141	234	226	224	438	451	492	654	839	3,699
ZEH(終了)		-	-	-	-	-	69	130	26	69	-	-	85	379
HEMS(終了)		-	-	-	-	-	-	122	370	537	-	-	-	1,029
合計		1,035	3,165	5,166	4,933	3,610	3,510	3,562	3,957	4,825	4,253	4,316	4,708	47,040

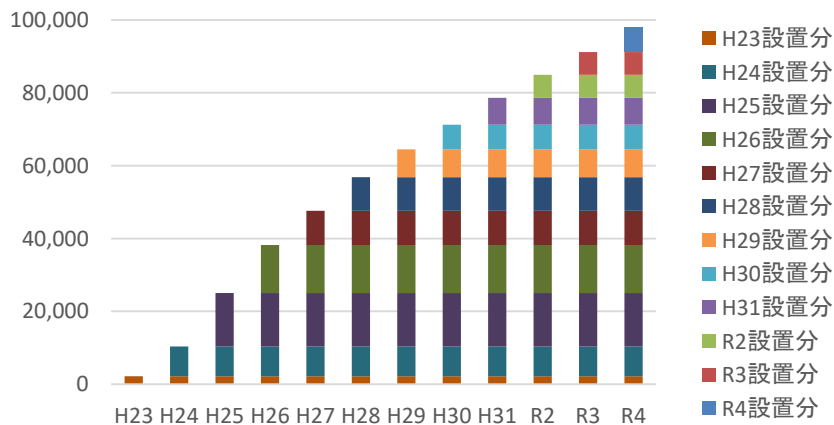
1. 補助制度の概要

【補助実績（二酸化炭素排出削減量）】

項 目		実績												合計	一般家庭※2に置き換えるど…
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4		
太陽光	件数(件)	1,035	3,165	5,166	4,792	3,376	2,973	2,349	2,177	2,281	1,709	1,721	1,849	32,593	
	削減量 (t-CO2)	2,224	8,117	14,697	13,109	9,416	8,734	6,728	6,458	6,780	5,439	5,477	5,884	93,063	
エネファーム	件数(件)						116	148	105	128	177	167	194	1,035	
	削減量 (t-CO2)						151	192	137	166	230	217	252	1,345	
～H31: ZEH R2～: 太陽光ZEH型 R4～: みやぎゼロエネルギー住宅	件数(件)						69	130	26	69	141	99	85	619	
	削減量 (t-CO2)						283	559	112	297	606	426	366	2,648	
既存住宅省エネ改修	①開口部件数(件)				92	140	127	95	274	286	343	502	656	2,515	
	②壁等一部件数(件)				21	25	22	26	36	35	17	26	23	231	
	③全部件数(件)				28	69	77	103	128	130	132	126	160	953	
	削減量 (t-CO2)				27	57	62	77	108	110	97	105	128	770	
単年度効果 (A)		2,224	8,117	14,697	13,136	9,473	9,230	7,556	6,814	7,352	6,372	6,225	6,630	97,826	24,641 世帯分
累積効果	年数 (B)	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
※1	累積効果 (A×B)	26,688	89,287	146,970	118,227	75,780	64,608	45,335	34,070	29,409	19,117	12,450	6,630	668,571	168,406 世帯分

※数値は小数点を四捨五入しているため一致しない場合がある。

削減量[t-CO2]



一般家庭に置き換えると…

単年度効果→24,641世帯、累積効果→168,406世帯

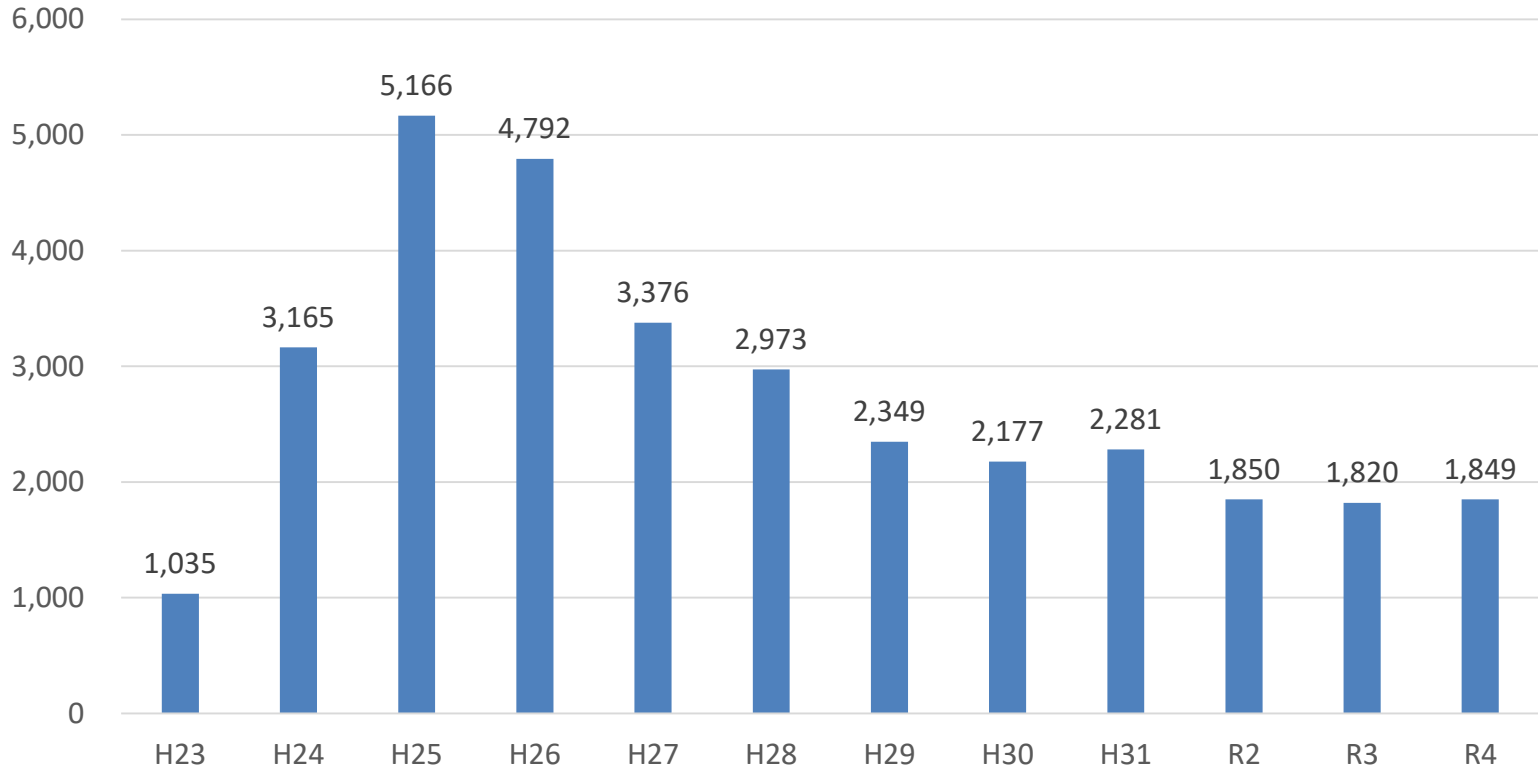
※1 累積効果とは、導入による二酸化炭素削減効果が毎年継続して得られることによる効果

※2 「一般家庭に置き換えると…」は、本事業による二酸化炭素削減量が、一般家庭で1年間に排出される二酸化炭素量の何世帯分に相当するかを試算したもの。1年間の家庭からの二酸化炭素排出量（2019年度）を3.97 [t-CO2/世帯]として計算（全国地球温暖化防止活動推進センターHPより）

2.太陽光発電システムの補助実績

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
補助金額	2.5万円/kW (上限10万円)	2万円/kW (上限8万円)	6万円	6万円	6万円	5万円	5万円	5万円	4万円	4万円 (ZEH型8万円)	4万円 (ZEH型8万円)	4万円
件数 (件)	1,035	3,165	5,165	4,792	3,376	2,973	2,349	2,177	2,281	1,850	1,820	1,849
平均設置容量 (kW)	4.36	4.46	4.51	4.56	4.75	5	4.89	4.87	4.87	4.88	5.11	5.26

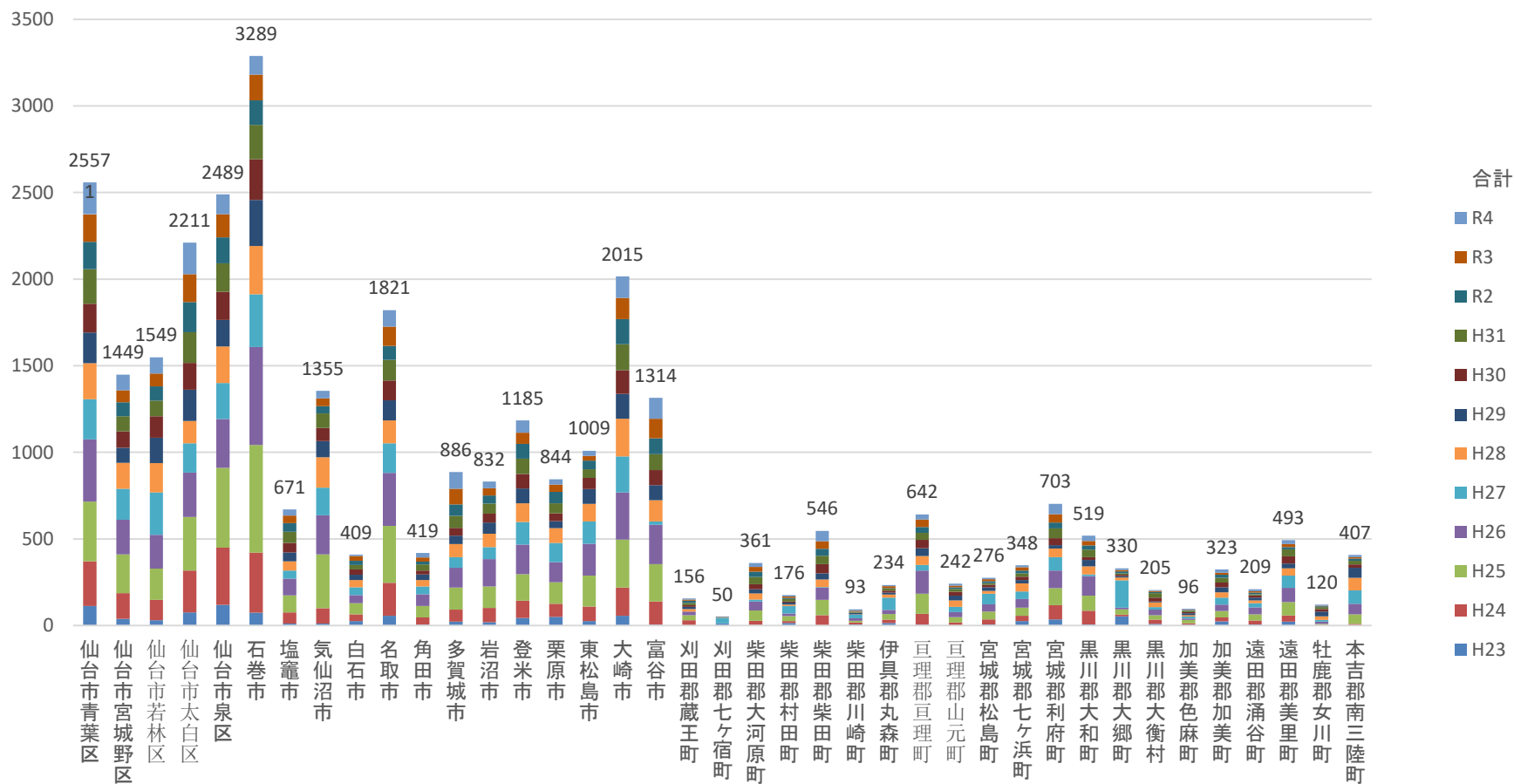
【太陽光】補助金交付件数



2.太陽光発電システムの補助実績

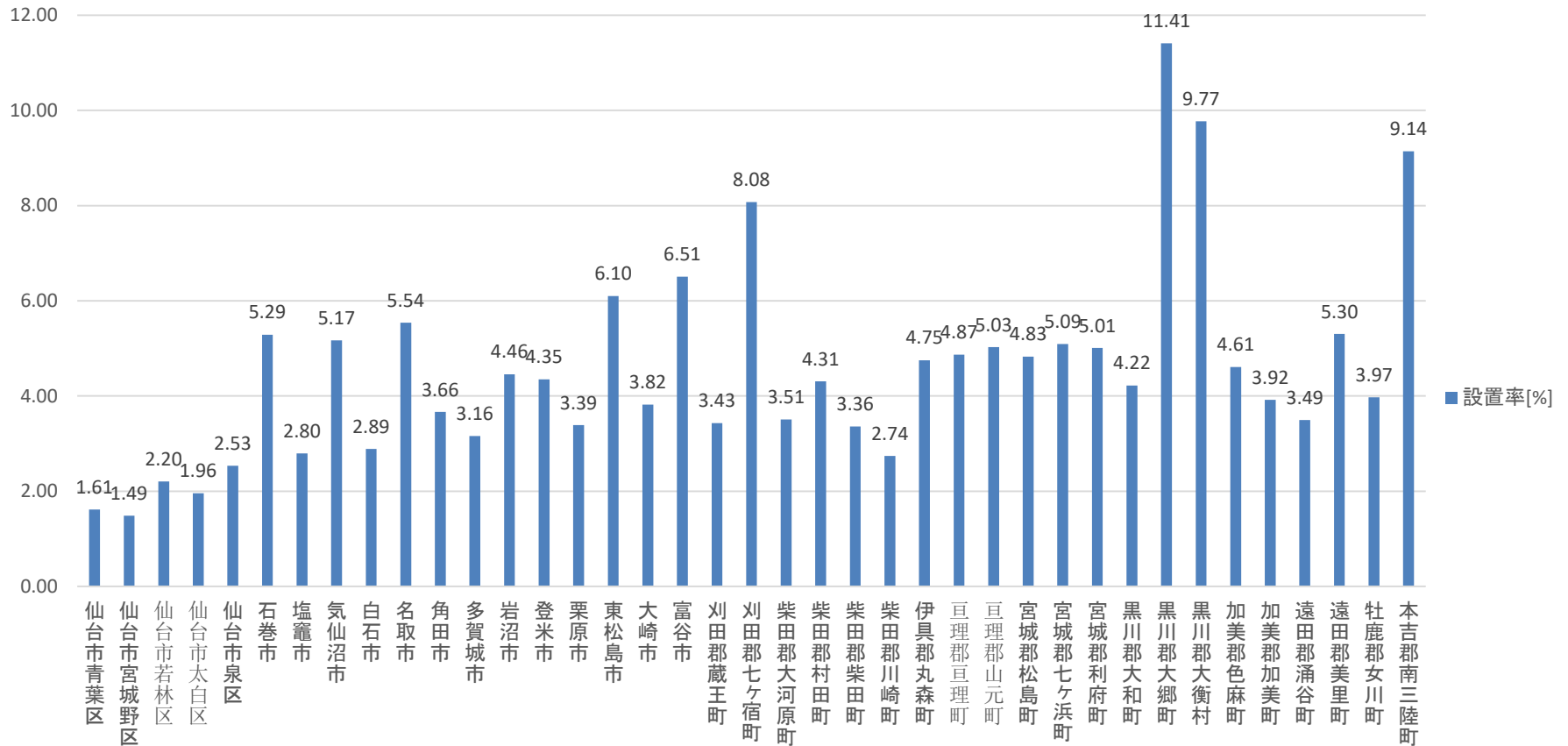
市町村別の交付件数（H23～R4）

【太陽光】市町村別交付件数



2.太陽光発電システムの補助実績

太陽光発電システム設置率
(市町村別世帯数に占める県補助交付件数)

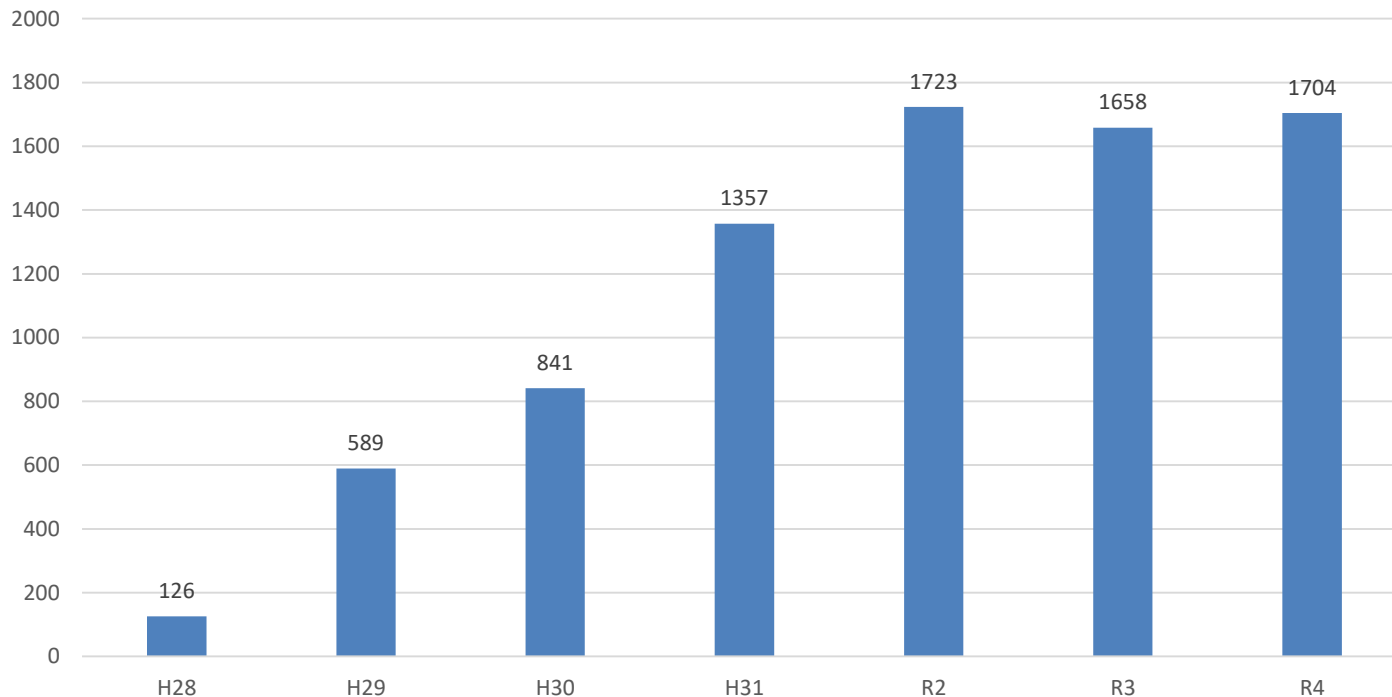


※市町村別の世帯数(R4.12末時点)に占める県補助交付件数(H23～R4の合計)の割合
(世帯数出典:住民基本台帳人口及び世帯数(月報)(宮城県企画部統計課))

3.蓄電池の補助実績

	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
補助金額	10万円	10万円	8万円	8万円	6万円	6万円	6万円
補助件数	126件	589件	841件	1,357件	1,723件	1,658件	1,704件
主な要件など	太陽光必須 HEMS必須	太陽光必須 HEMS上乘せ+3万円	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須

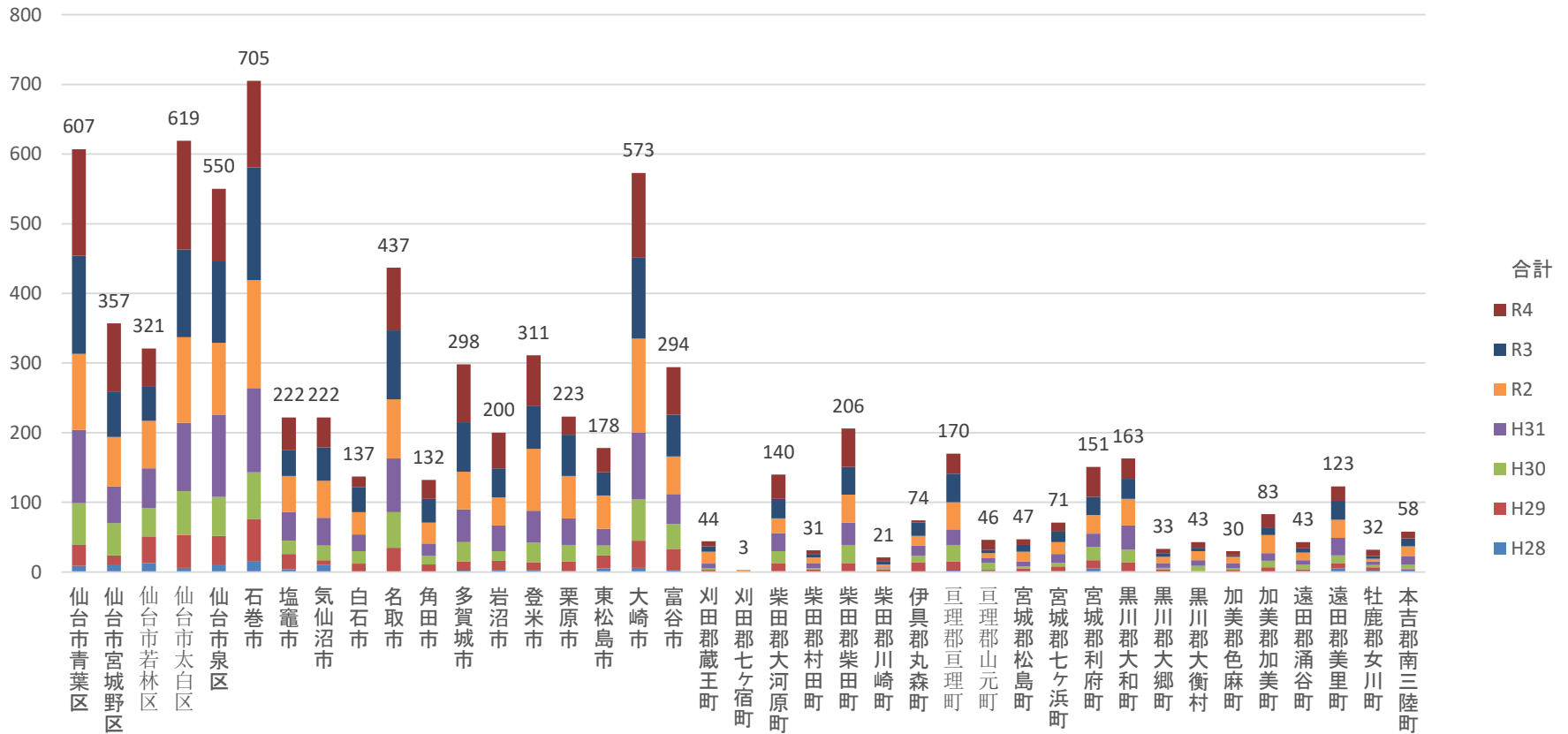
【蓄電池】補助金交付件数



3.蓄電池の補助実績

市町村別の交付件数（H28～R4）

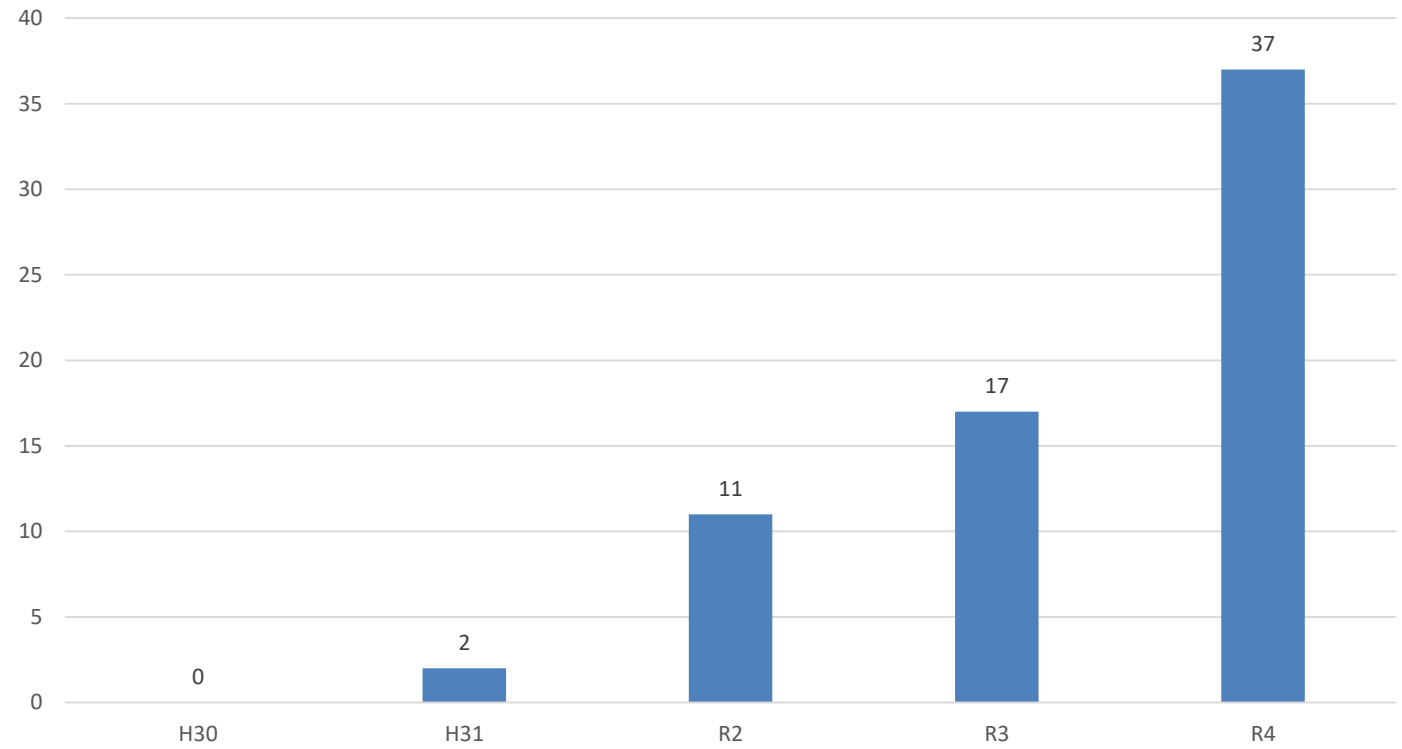
【蓄電池】市町村別交付件数



4.V2Hの補助実績

	H30	H31	R2	R3	R4
補助金額	7万円	7万円	6万円	6万円	6万円
補助件数	0件	2件	11件	17件	37件
主な要件など	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須	太陽光必須

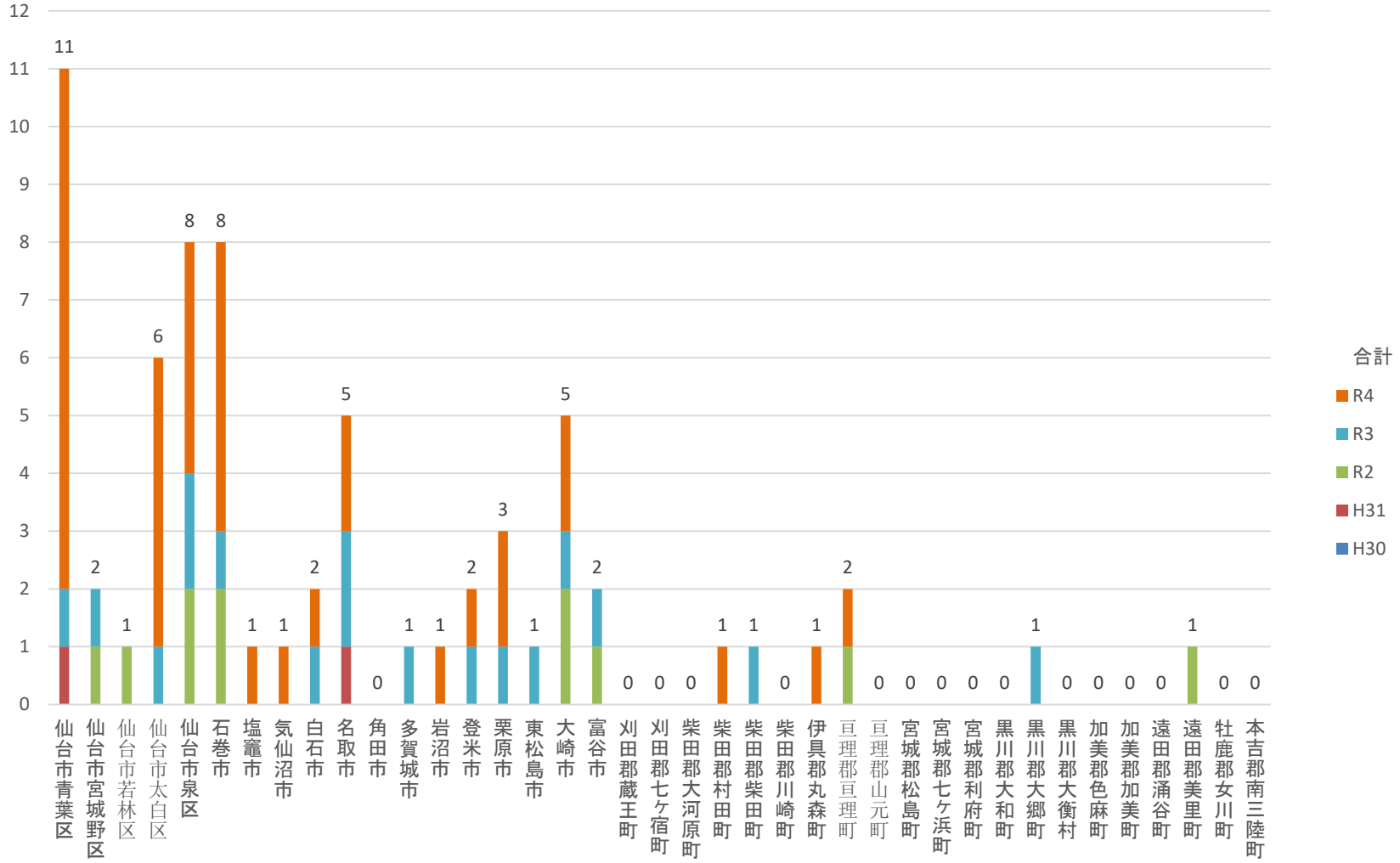
【V2H】補助金交付件数



4.V2Hの補助実績

市町村別の交付件数 (H28~R4)

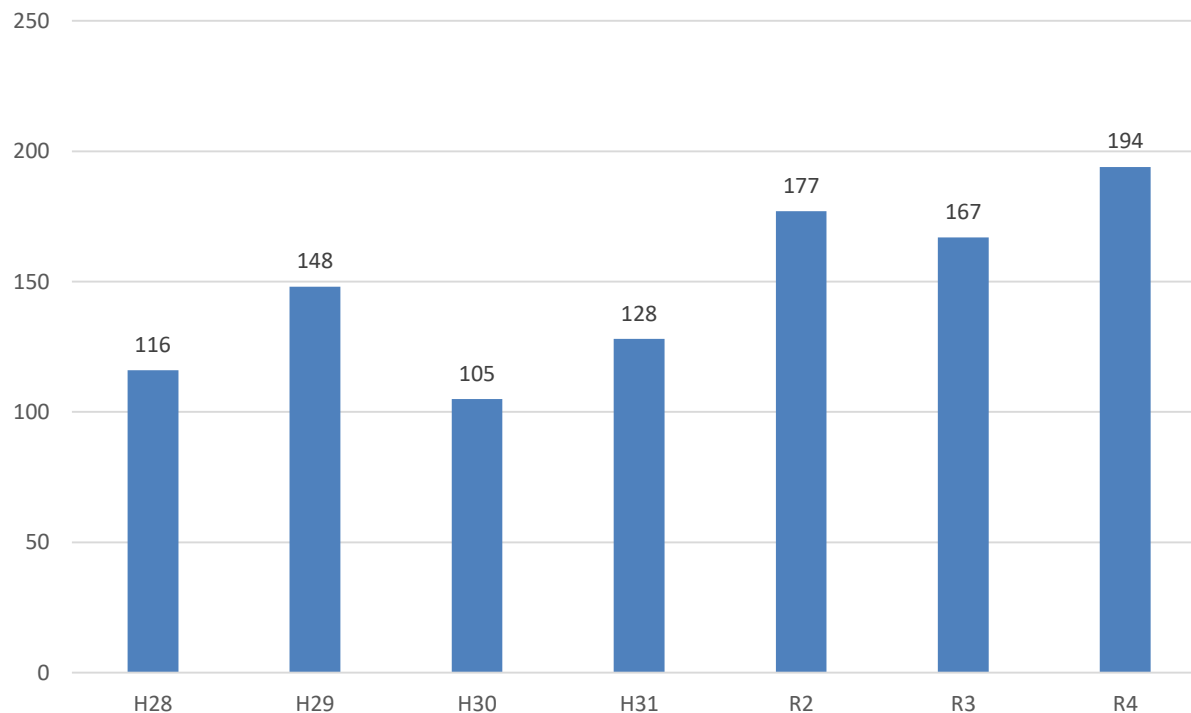
【V2H】市町村別交付件数



5.エネファームの補助実績

	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
補助金額	15万円	15万円	15万円	12万円	12万円	12万円	10万円
上乗せ(既築,LP,寒冷地,停電対応)	3万円	3万円	3万円	3万円	終了	終了	終了
補助件数	116件	148件	105件	128件	177件	167件	194件

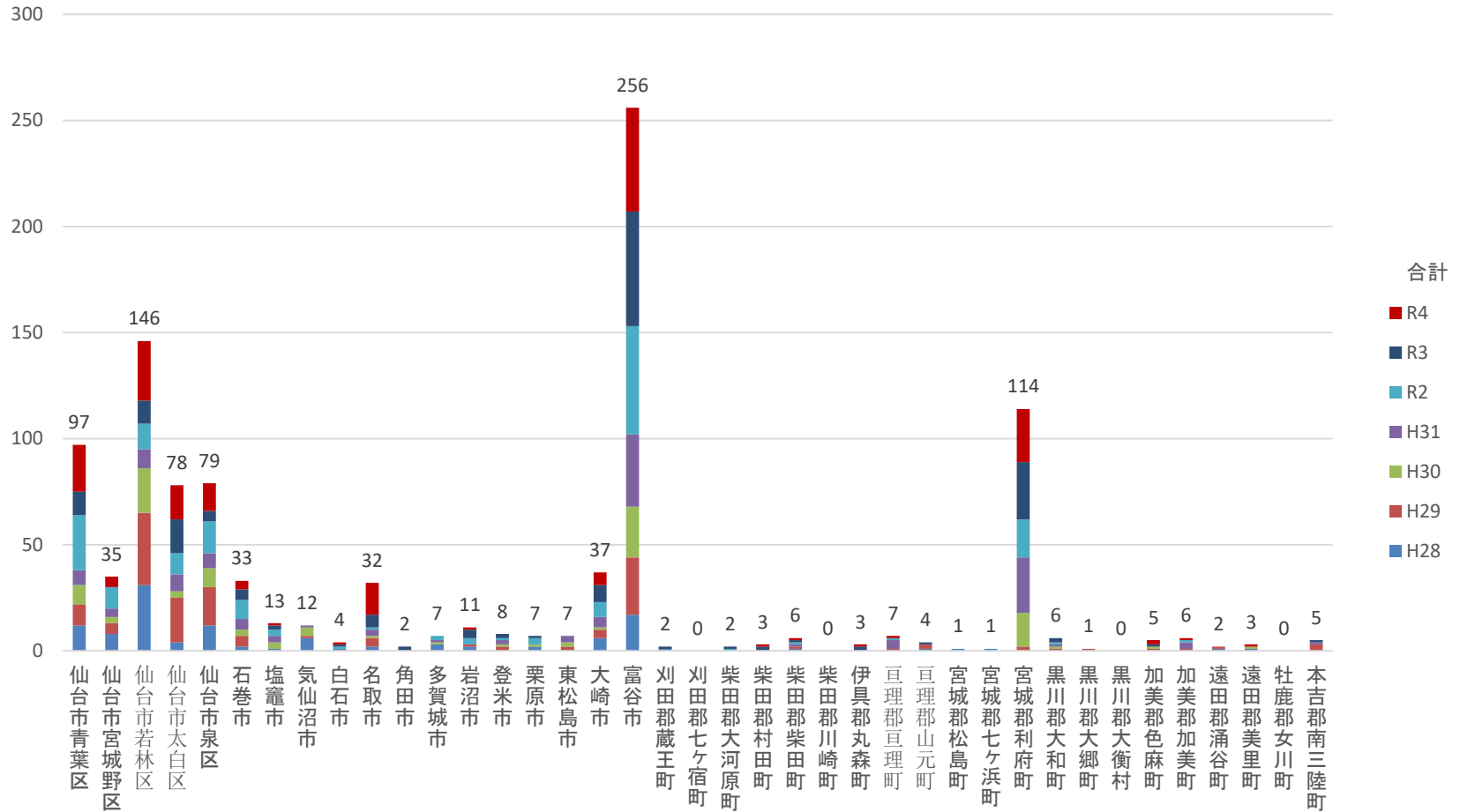
【エネファーム】補助金交付件数



5.エネファームの補助実績

市町村別の交付件数（H28～R4）

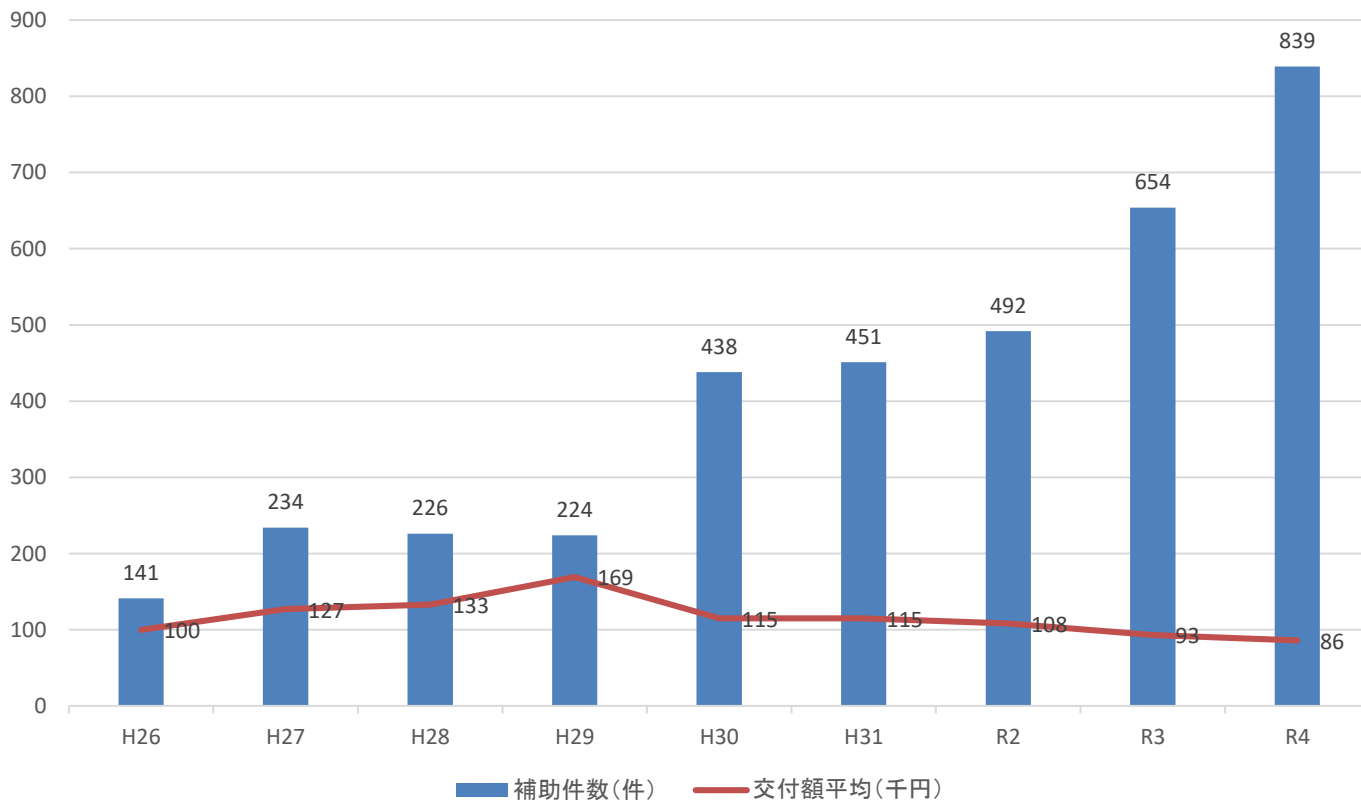
【エネファーム】市町村別交付件数



6.省エネ改修の補助実績

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
補助件数	141	234	226	224	438	451	492	654	839
交付額平均(千円)	100	127	133	171	115	115	108	93	86
交付額(千円)	14,092	29,798	30,000	38,267	50,450	51,794	53,288	60,700	72,470

【省エネ改修】補助金交付件数と交付額平均

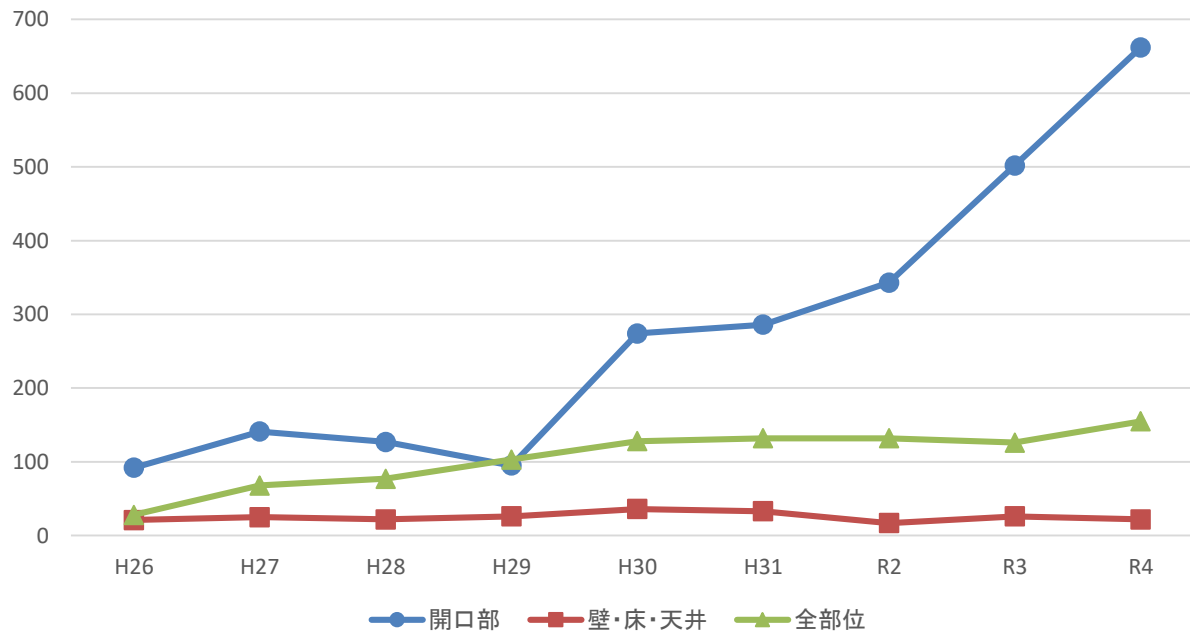


6.省エネ改修の補助実績

部位ごとの申請件数

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
開口部	92	141	127	95	274	286	343	502	662
壁・床・天井	21	25	22	26	36	33	17	26	22
全部位	28	68	77	103	128	132	132	126	155

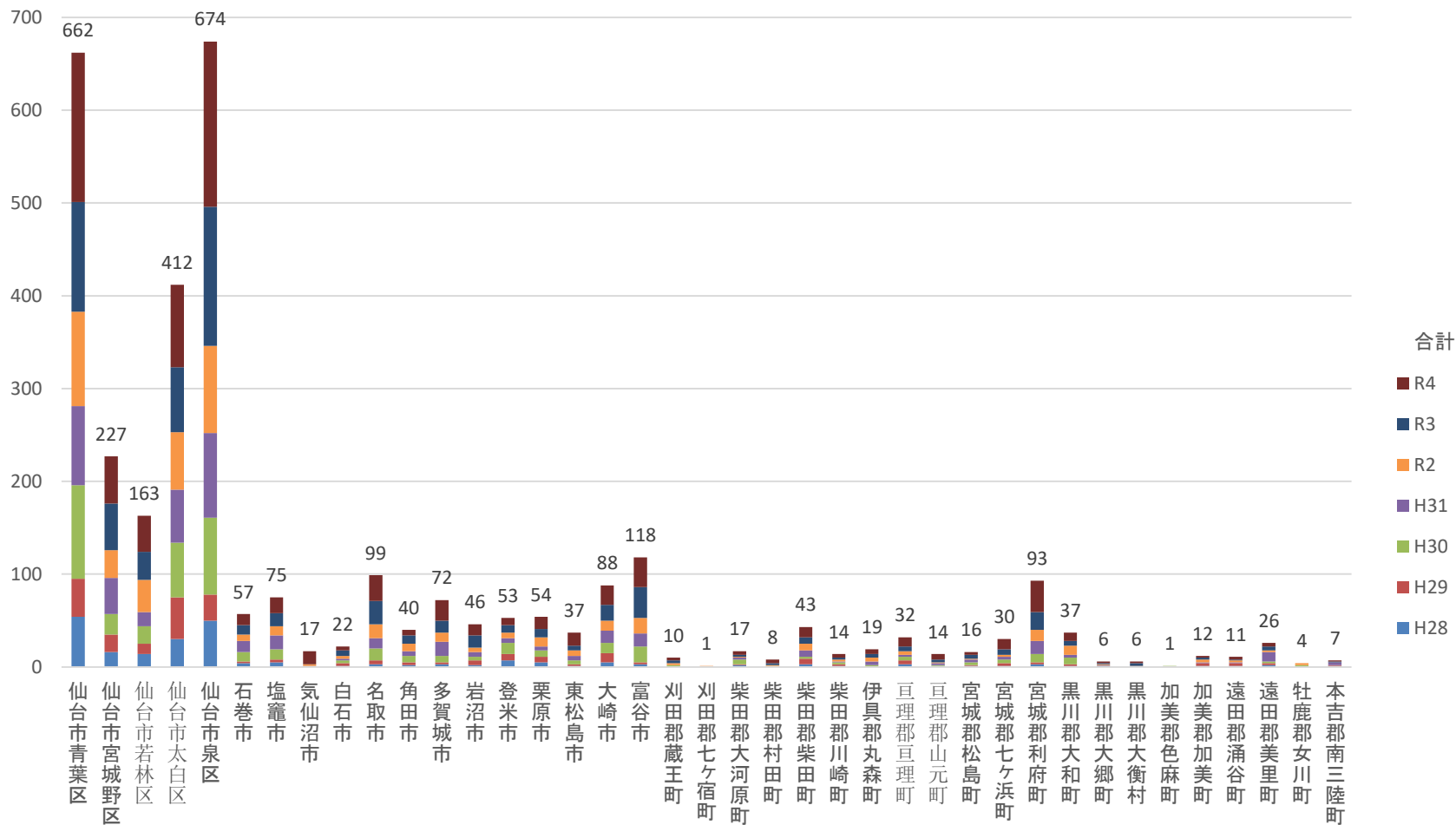
部位毎 交付件数の推移



6.省エネ改修の補助実績

市町村別の交付件数（H28～R4）

【省エネ改修】市町村別交付件数



7.みやぎゼロエネルギー住宅の補助実績

	R4
補助金額	40万円
補助件数	85件

<主な要件>

- 『ZEH』又はNearly ZEHである新築住宅
- 太陽光発電システムを設置
- 蓄電池又はV2Hを設置
- 平成28年省エネルギー基準（ η AC値、気密・防露性能の確保等の留意事項）を満たした上で、住宅の外皮平均熱貫流率（UA値）が、3地域：0.38 [W/m²K] 以下、4地域：0.46 [W/m²K] 以下、5地域：0.48 [W/m²K] 以下
- 再生可能エネルギー等を除き、設計一次エネルギー消費量が、基準一次エネルギー消費量から25%以上削減
- 再生可能エネルギー等を含め、設計一次エネルギー消費量が、基準一次エネルギー消費量から100%以上（多雪地域においては75%以上）削減

【みやぎゼロエネルギー住宅】市町村別交付件数

